

会 議 議 事 録

会議の 名 称	生命倫理委員会	日 時	平成29年3月16日(木)17:00~17:30
		場 所	大 会 議 室
出席者	委員長：森村統括診療部長 委 員：大江田臨床研究部長、内炭救急部長、 柳田診療部長、竹内外部委員、松田外部委員、濱田看護部長 (書記)庶務係長		
議 題 及 び 討 議 事 項			
<p>【精神状態短時間検査－日本版（MMSE-J）の妥当性と信頼性に関する研究】 受付番号：28－28 頁数：1～19 (申請者：神経内科医長 須藤 慎治) 委員会は、守秘義務の補償、個人情報の保護、匿名化及び研究参加の任意性、同意しないことで不利益を受けない、ICの撤回によっても不利益を受けないことを確認し、本研究を、全回一致で承認しました。</p> <p>審査に際し、特に以下の点が議論された。</p> <p>特に意見無し。</p> <p>審査結果：承認。</p> <p>【レボドパ・カルビドパ経腸用ゲル治療がパーキンソン病の睡眠に与える影響についての検討】 受付番号：28－30 頁数：20～48 (申請者：神経内科医師 高坂 雅之) 委員会は、守秘義務の補償、個人情報の保護、匿名化及び研究参加の任意性、同意しないことで不利益を受けない、ICの撤回によっても不利益を受けないことを確認し、本研究を、全回一致で承認しました。</p> <p>審査に際し、特に以下の点が議論された。</p> <p>研究実施計画書において、6. 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益、これらの総合的評価並びに当該負担及びリスクを最小化する対策の項目に、採血に関する予測されるリスクが表記されているが、患者への説明文書および同意書にはそれらが表記されていないため、記載しておくべきである。 また、説明文書において、検査スケジュール日程にて、英語が表記されているが、用語の説明が無いため、記載しておくこと。また、正式な英語の説明は一番初めに書いておくと尚良い。</p>			

審査結果：以上を修正の上、承認。